

令和元年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（慢性の痛み政策研究事業）  
分担研究報告書

慢性疼痛診療システムの均てん化と  
痛みセンター診療データベースの活用による医療向上を目指す研究

研究分担者 池内 昌彦 高知大学医学部 教授

研究要旨

慢性疼痛診療ガイドライン改訂の準備作業を行った。

**A．研究目的**

本研究の目的は、慢性疼痛医療を担う運動器、神経系、精神心理の専門家に加えて疫学研究者を集結させて、慢性疼痛の診断や治療に関するエビデンスを示し、より本邦に適した痛み診療システムを構築することである。

**B．研究方法**

最新の研究結果を取り入れた慢性疼痛診療におけるガイドラインの作成と有用性の検討を行う。

**C．研究結果**

本年度は、ガイドライン作成組織をつくり、研究協力者のガイドライン作成に関する教育を行い、クリニカルクエスチョンを作成し、文献検索、システムチェックレビューチームによる文献レビューまで行った。

**D．考察**

ほぼ当初の計画の通り研究は進んでおり、今後は令和2年8月中旬の原稿〆切、令和2年10月～校正・英訳開始、令和3年3月PDF完成・刊行に向けて事業を進める予定である。

**E．結論**

最新のエビデンスの収集を行い、ガイドライン作成に向けた準備ができている。

**F．健康危険情報**

総括研究報告書にまとめて記載

**G．研究発表**

- 1．論文発表  
なし
- 2．学会発表  
なし

**H．知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)**

- 1．特許取得  
なし
- 2．実用新案登録  
なし
- 3．その他  
なし